

令和6年2月に実施したアンケート

公共交通に対する意向を把握するため、「65歳以上高齢者」「お出かけタクシー申請者」「18歳以下の子どもの保護者」を対象に、アンケート調査を実施しました。

調査期間	配布数(全体)	回収数(全体)	回収率(全体)
令和6年2月27日～3月11日	2,771部	1,631部	58.9%

●65歳以上高齢者の主な意見

- ・デマンドバスのように自由に乗り降りできるシステムの方向で考えてもらいたい。
- ・安価で簡単に好きな時間で広範囲に目的地まで乗れるような公共交通を望みます。

●お出かけタクシー申請者の主な意見

- ・タクシー券をもっと多く支給してほしい。
- ・自己負担はなるべく少ない方がよい。

●18歳以下の子どもの保護者の主な意見

- ・バスを昼の時間帯は買い物、通院など町の移動手段として、朝と夕方は通学にも使えると良い。
- ・利便性が低下すると利用者も減少するのでバスの大きさを小さくするなど、コストカットしつつ、利便性は向上してほしい。

これらアンケート結果のほか、町の現状や課題から次のとおり基本的な方針・目標・取り組みの方向性を定めます。



基本的な方針・目標

～暮らしを支え誰もが安心して移動できる公共交通～

計画の期間：令和7年度～令和11年度の5年間(2025年度～2029年度)

目標① 自家用車の利用が難しいかたでも利用しやすい公共交通

目標② 観光移動を支える公共交通

目標③ 多様な主体の連携が図られ将来像の実現に資する公共交通

取組の方向性	施策
交通環境の維持・改善	1-1 買物・通院に利用できる路線バスへの再編
	1-2 通学(スクールバス)に利用できる路線バスへの再編
	1-3 観光客も利用しやすい路線バスへの再編
	1-4 お出かけタクシー(高齢者外出支援タクシー)の利便性向上
	1-5 路線バスを補完するデマンド交通の導入
	1-6 路線バス利用環境の改善
	1-7 補助制度の活用
公共交通利用の促進	2-1 町営バスにおけるキャッシュレス決済サービスの導入
	2-2 公共交通の利用促進活動
	2-3 地域事業者との連携による移動支援サービスの利便促進活動(福祉タクシー・自家用有償運送・お助け隊サービスなど)
	2-4 鉄道・観光施設と連携した分かりやすい公共交通に関する情報案内
	2-5 ライドシェア等の新たな移動サービスの活用検討

1月中に地域公共交通計画の素案を作成し、住民の皆さんのご意見を広く募集する「パブリックコメント」も実施します。詳細は広報2月号に掲載します。

問合せ 総務課(10番窓口) ☎62-1231